



吹奏楽部 IROCKS 2026 で合唱披露

今年も一中生は地域活動に参加していきます！

4月17日(金)～19日(日)にかけて、メガネのイタガキ文化ホールに於いて“IROCKS 2026”が開催されました。“IROCKS 2026”は伊勢崎市出身のロックバンド LACCO TOWER が開催したロックフェスです。その最終日に、本校吹奏楽部が招かれて合唱を披露しました。

伊勢崎市広報プロモーション課が、LACCO TOWERが制作した伊勢崎市公認テーマソング「綾」のPRを目的に企画したもので、本校の他にも伊勢崎清明高校書道部と四ツ葉学園中等教育学校吹奏楽部が参加しました。

当日は大変天候に恵まれ、会場の文化ホール南側の特設広場にはキッチンカーが出店し、大変和やかな雰囲気でした。その中で部員は、LACCO TOWERの「綾」、森山直太郎の「さくら」、ゆずの「友～旅立ちの時～」を披露しました。

屋外のため声の反響がなく歌にくい状況でしたが、部員はそれを気にすることなく素晴らしい声を響かせてくれました。発表後には、三好賢治教育長さんから「綾」を合唱したのは初めての試みで、みなさんが新たな第一歩を切り開いた」と、お褒めの言葉をいただきました。

吹奏楽部は、茂呂地区少年の主張大会や市主催の新年祝賀会にも招聘されるなど地域でも大活躍しています。このような地域での活躍が部員にとって貴重な体験となり、自信に繋がっています。

本校では、生徒の地域活動への参加を推奨しています。地域には、学校ではできない貴重な体験がたくさんあります。生徒にとっては自分を成長させるチャンスです。ぜひ、地域で行事等開催する場合は、一中生の参加をご検討ください。



【伊勢崎銘仙を着て歌う部員】



【LACCO TOWERのメンバーと記念写真】

三者面談お世話になります

4月27日(月)から実施される三者面談では大変お世話になります。

限られた時間ではありますが、お子さんが安心して学校生活を送れるように、そして、目標に向かって成長していけるように有意義な話し合いができればと考えております。

また、これを機に担任を身近に感じていただき、よりよい関係が築ければと願っております。



心配事等がございましたら遠慮なくご相談ください。

GWはゆっくり休みましょう！

いよいよゴールデンウィークが始まります。4月7日に新学期が始まり、新しい環境の中で頑張ってきた子供たちは心身に疲れがたまっているとします。

そこで、ゴールデンウィークはゆっくり休んでほしいと思います。本校では、「通常の授業での宿題を除いて、GWとして特別な宿題は出さない」ことにしました。

GWはゆっくり休んで心身をリフレッシュしてください。

GW明け元気にスタートできることを願っています。

